



BS BAND 設定マニュアル

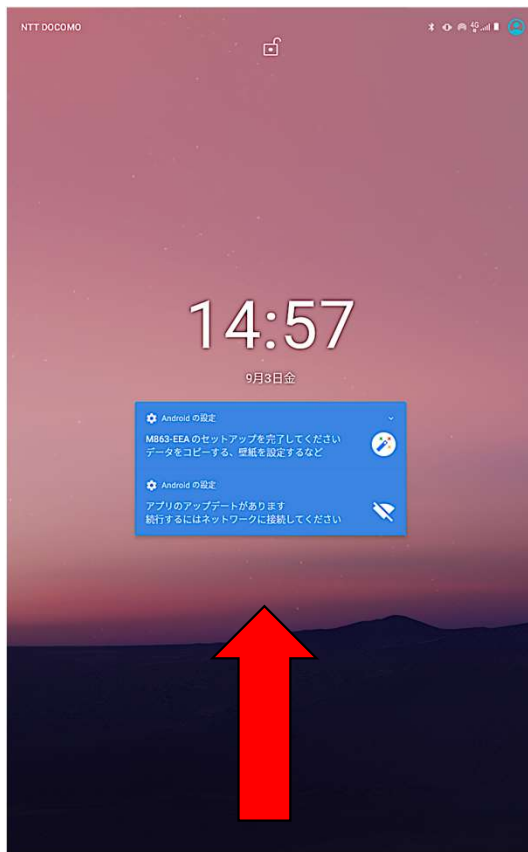
2021年6月25日



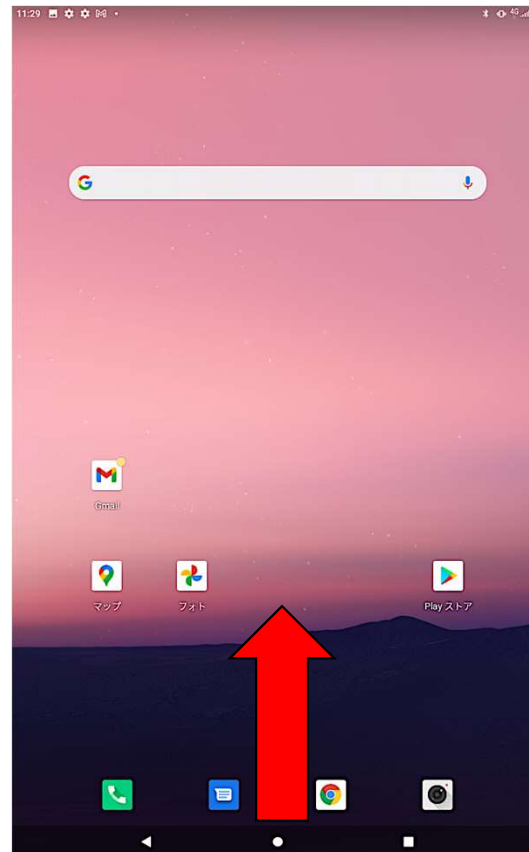
○ タブレットのテザリング設定方法①



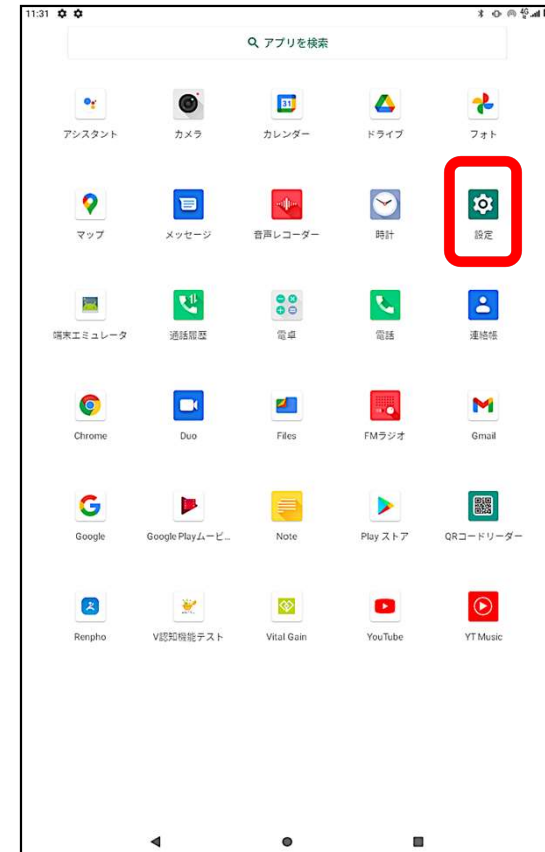
タブレットの電源ボタンを長押しして電源を入れてください。



ホーム画面になりますので下から上へスワイプしてください。



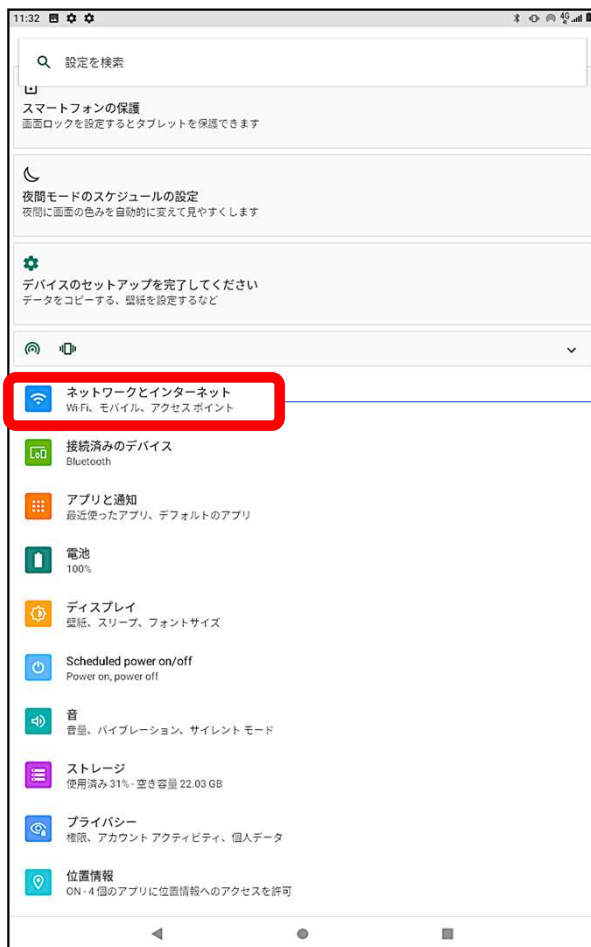
再度下から上へスワイプしてください。



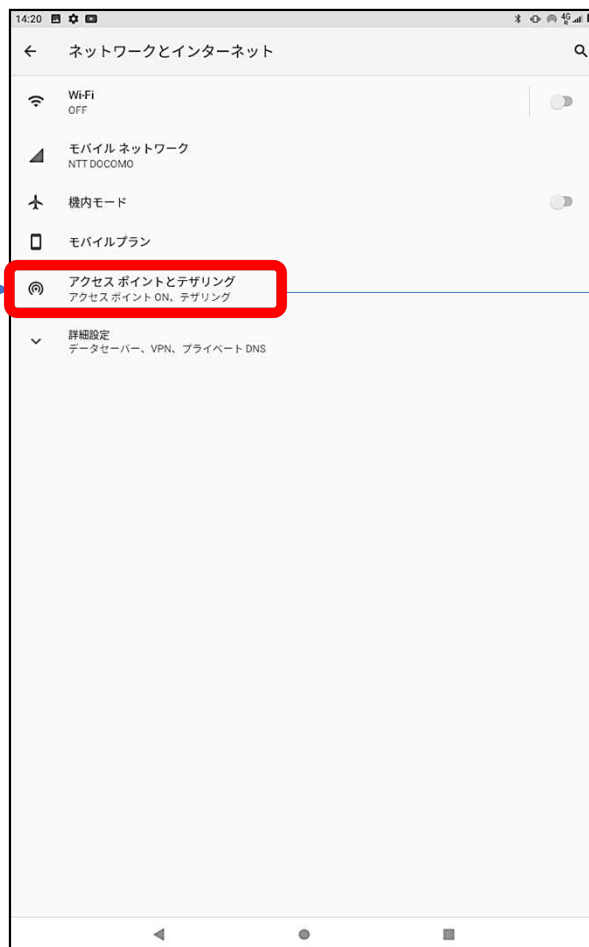
歯車のマークの「設定」をタップ

タブレットの電源を入れてテザリングの設定をしないと、BSbandのデータがサーバーへ上がりません。

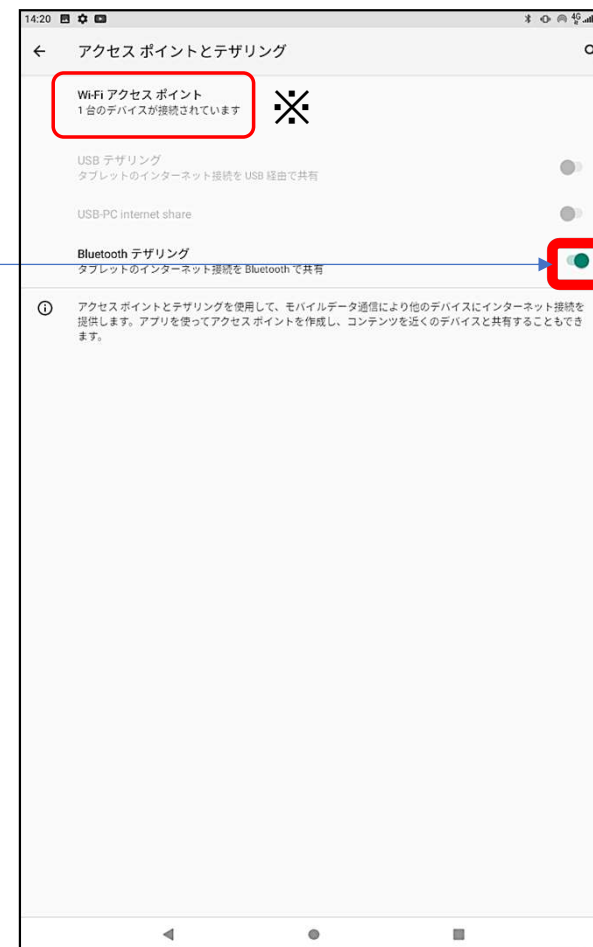
○ タブレットのテザリング設定方法②



「ネットワークとインターネット」をタップ



「アクセスポイントとテザリング」をタップ

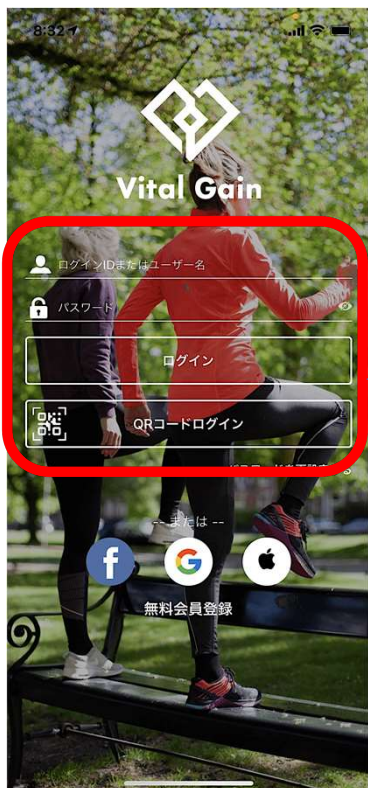


「Bluetoothテザリング」をオンにします。
※「wifiアクセスポイント」がオフになっている場合、タップしてオンにしてください。

○ BSBANDpremium設定フローについて①



アカウントとBSBANDの紐づけを最初に行ってください。これにより、Bangle Station経由でのログがアカウントへ反映されます。



受け取られたID,PASS
または、QRコードでの
ログインをしてください。



右下にある
設定をタップ



設定の一覧にある
「使用デバイス設定変更」
をタップ



BSBANDpremiumを
タップする



OKを選択する

1度紐づけると他のアカウントでは使用できません。



○ BSBANDpremium設定フローについて②

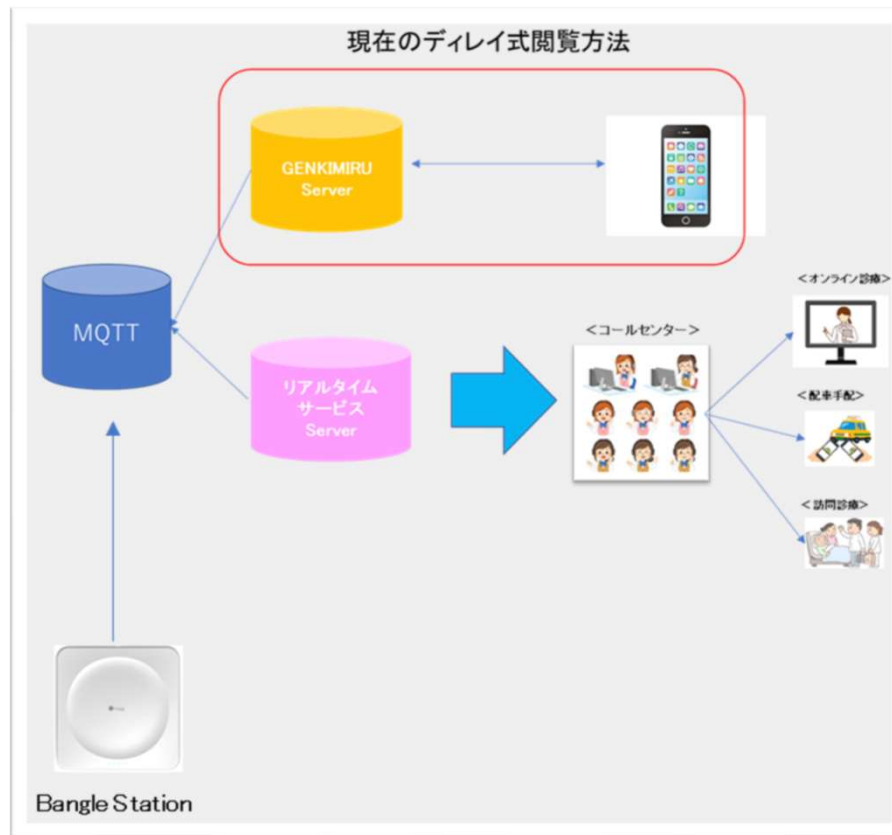


時計画面に合わせて画面の下にある○を長押しすると表示されるものがMACアドレスになります

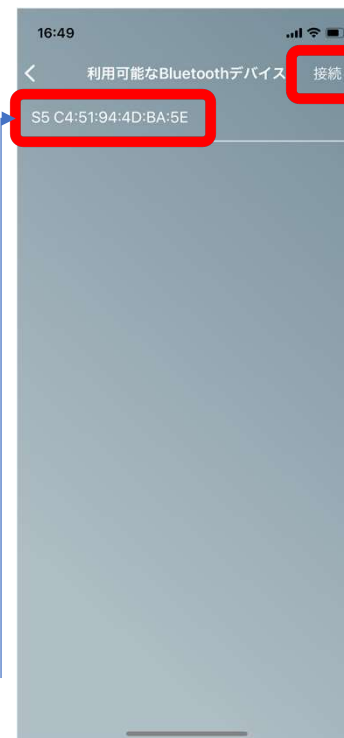
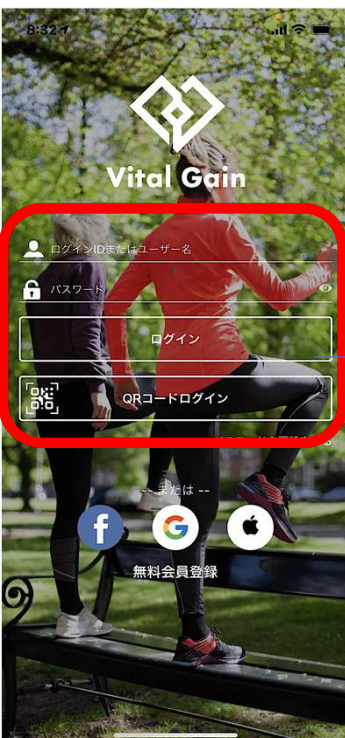
手入力を選択

表示されたMACアドレスを入力する。
※すべて大文字になります。

手動でスマホからアプリを更新するたびにデータが更新されるディレイ式の設定になります。リアルタイムサービスは別途契約(コールセンター等)が必要になります。



○ BSBAND(SDK)設定フローについて



受け取られたID,PASS
または、QRコードでの
ログインをしてください。

右下にある
設定をタップ

設定の一覧にある
「使用デバイス設定変更」
をタップ

「BSband」を選択

デバイスのMACアドレスが表示
されますので
選択後、右上の「接続」をタップ
※MACアドレスはS5から始まる
ものが表示されます。

「更新が完了しま
した。」と表示され
たら完了です。

※SDKでは睡眠と呼吸数は現在計測ができません。

○ 充電方法



- ・一日一回充電をしてください。
- ・アダプターに赤いシールが貼ってあります。シールが画面側に来るように差し込みます
- ・バッテリーマーク部分に充電されているマークが点滅していれば充電開始です。
- ・フル充電完了まで1時間ほどかかります。
- ・充電が完全に切れてしまうと日時がずれてしまいます。(4ページより対処法紹介)

○ BSBANDの表示日時を合わせる方法

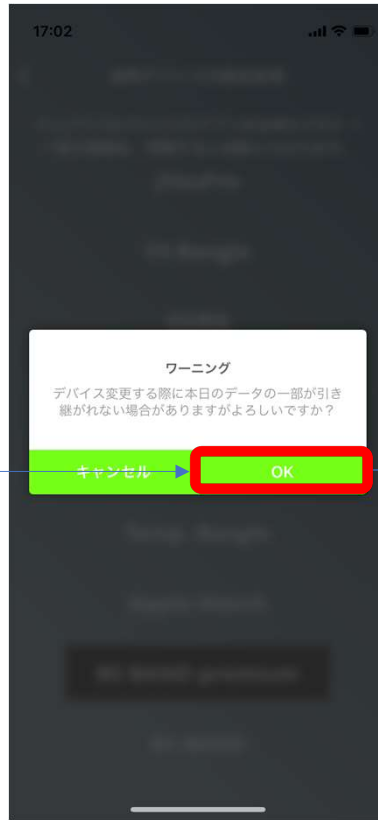
※BSbandpremiumの場合、デバイスの電源が切れるとデバイス表示時間が合わなくなります。



使用デバイスの設定変更をタップ



BSbandを選択



ワーニングが表示されるのでOKを選択



S5から始まるMACアドレスを選択し右上の「接続」をタップ



「更新が完了しました」と表示されたら、デバイスの時間表示が整ったかご確認ください。

デバイスの表示時間があることをご確認いただいたら、「BSBANDpremium」に再度設定変更してください。
※p1.2を参照 ※「BSband」はSDK接続なので、スマホとデバイスのみでの通信になってしまいます。

○ 注意事項

リアルタイムでダッシュボード上へ数値を反映させるためには以下がポイントです。
※アプリでの閲覧ではなく、あくまで見守りサービスするダッシュボードで数値を見るため

ステーション関連の確認事項

NECのWIFIはステーションのみで使用をお願いします。※PCや他のデバイスで通信を利用するとデータ表示が遅くなります
ステーションに電源を入れた後、緑色のランプが点灯しているか確認をお願いします。
ステーションとwifiの距離は近い場所に設置をお願いします。

BSBAND関連の確認事項

バンドの装着は手首に部分から2フィンガ一分(骨の出っ張からずらす)の場所に装着する
バンドを装着した際はバンドがずれない程度に装着する必要があるため、腕とバンドの間に小指も入らない程度に装着する
バンドの表示画面は時計の画面または体内酸素計測画面を表示しているようにする。
バンドの時刻はしっかり日本時間になっていること
時計の画面では左上に電波のマークがつながっている表示がでていること

ブラウザ関連の確認事項

推奨ブラウザはGoogle chromeになります。
PCで立ち上がっている画面が見守りのダッシュボードになっていること
※いくつか立ち上がっているブラウザがありサブ的に起動しているだけでは情報更新されません。
見守り画面を立ち上げからまたはブラウザを更新してから、1分程度情報がでるまで時間がかかります。
※MQTTサーバー上でログの振り分けを行い、各PO別(グループ管理者の画面)にデータを表示させてます。

アラート関連の確認事項

心拍数のアラートは30分間、設定条件が続いた場合に発生します。
SPO2,呼吸数、体温は5分間、設定条件が続いた場合に発生します。
※アラートの判断は心拍、SPO2、呼吸数、体温を総合的に判断し、対応することを前提としております。
※SPO2のみの判断はログの単位が細かく、安静状態でない時がほとんどの為、あくまで1つの指標としてご使用ください。
※食事をしているとき、会議などでたくさん話しているとき、運動をしているときなどはよく下がります。